

2004.8.1
No.2

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

2004-2005 THEME



CELEBRATE
ROTARY

100 Years

ロータリーを祝おう
100年の歩み

RI PRESIDENT



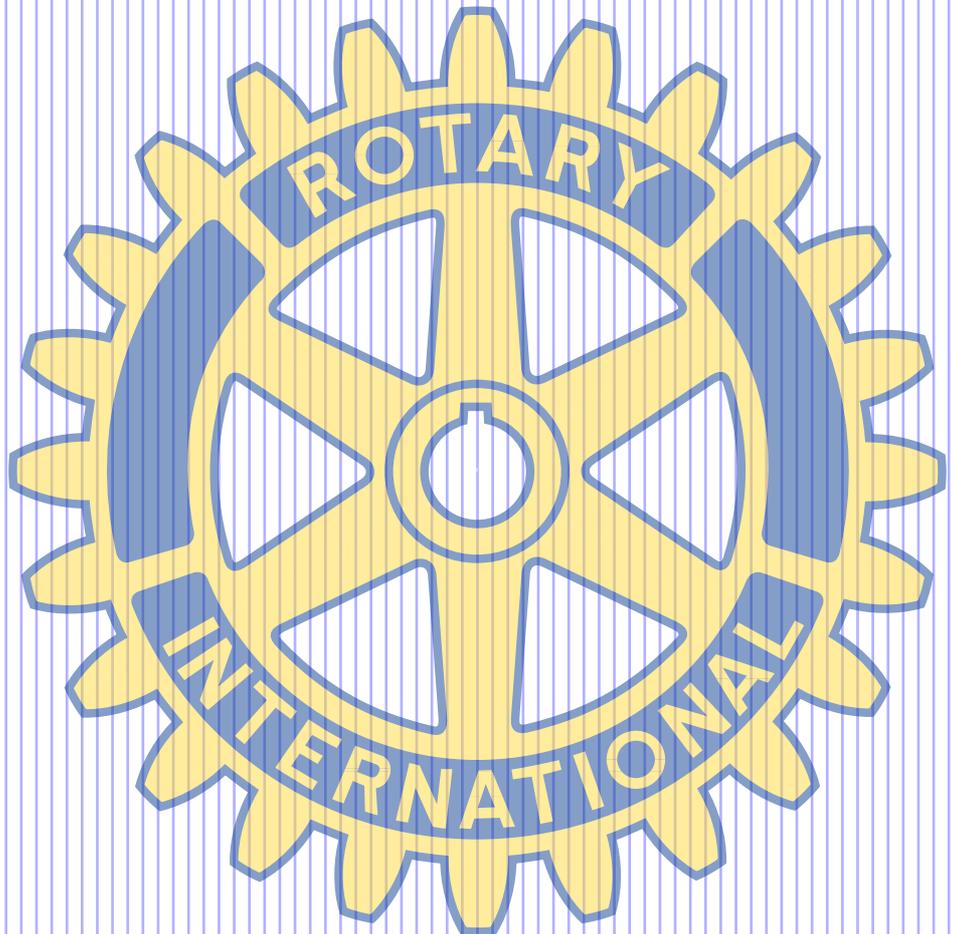
Glenn E. Estess

2004-2005RI会長
Glenn E. Estess, Sr.

RID.2640 GOVERNOR



2004-2005国際ロータリー
2640地区ガバナー
中島 治一郎





目次

ガバナー・メッセージ	1
クラブの活性化.....	2
会員動向の現状について.....	3
8月の主なスケジュール.....	4
新入会員紹介.....	5



GOVERNOR'S MESSAGE

ガバナー・メッセージ



国際ロータリー第2640地区
ガバナー 中島 治一郎

今年、5月に入って雨が多かったが、大阪国際大会の時期この方、晴天が続き、暑さも厳しい。然し、日本も広いと感じさせられるのは、所によっては、全然異なる自然現象に見舞われている事実である。これを書いている今も、新潟や福井では、豪雨に人命が犠牲になったり、沖縄では、台風に襲われたりしている。『水の問題』は今年度の重要テーマの一つであり、世界では、健康な水を飲めない事が原因で、毎年120万人の子供が命を失っていると言う事実、何とかしなければと切実に思う一方、この日本でも、治水の問題を抱えていて、手を差し伸べる必要のある人が沢山居て、他人事では無いのである。

8月に入って、やはり忘れてはならないのは、『原爆』と『終戦』である。『世界平和』と言う私達ロータリアンの究極の悲願とも合致する問題である。ポリオ撲滅運動達成の最終場面に至って、完遂の邪魔をしているのは、『内戦』で、宗教が絡んで複雑であり、なかなか解決しない。イラクの問題も、そう簡単に終局を迎え得るようには見えない。然し、最近の戦争は、背景に必ず『極貧』と言う厳しい現実が主因として存在していると思う。『極貧』を解消しようとする思い遣りこそが大切である。ロータリーの『平和奨学生』も、もっと『極貧』の民の中から選び出す努力をし、優秀な指導者を育成し、平和阻害要因を取り除く指導をして貰わねばならないと信じている。今年6月のシカゴでの規定審議会では、当地区からの「発展途上国からもっと平和奨学生を出そう。」と言う提案が圧倒

的多数の支持を得て採択された。実行されるよう厳重に見守りたい。

米山奨学会にも同じような提言をしている。目下、中国、韓国、台湾から既に日本に来て、日本語を習得した学生に主に奨学金を与えると言うのは、投資効率が余り良くないのでは無いだろうかと疑問を投げかけている。もっと私達の浄財で、勉強するチャンスを与えて上げたい発展途上国の学徒が居る筈である。こう言う真に勉強させたい奨学生候補者を探し出す事は、今よりも何倍も努力の要ることだろうが、その努力は必ず報われると思う。誤解しないで戴きたいのは、現在の米山記念奨学会の存在価値を低くみているのでは決して無い。特に、今一番多い中国の学生は優秀で、苦学している者が多い。然し、近い将来、中国は中産階級に属する、恵まれた国民が日本の人口を超える。今から、より効率的な投資対象を見つけ出す努力を欠かしてはならないと言うのが私の主張である。ロータリー財団へのご支援同様、米山記念奨学会へのご援助も心より、お願いすると同時に、私達の大事な宝物である両財団の更なる向上を願って止まない。



クラブの活性化

国際ロータリー第2640地区

ガバナー 中島 治一郎

8月が、『会員増強月間』と定められて居るので、一筆呈します。

この『会員増強』なる表現に接する度に、R.I.—地区—クラブと言う上意下達の構図が、ちらつき、私は、これでは駄目と考えてしまう。

そもそも、自分達のクラブで、同志を増やそうとする計画を立て、実行しようとする時、その動機は、自分達のクラブ活動に力や勢いを付ける為とか、地域社会での存在感を高める為とか、財政的向上を図る為とかであって、決して「誰か、第三者から促されたから」であってはならないと信じている。

国際ロータリーの歴史においても、R.I.が相当な資金を使って、会員増強運動を行うと、短期的には非常に効果が現れ会員の数が急増するが、それ程日時を要しないで、激減し、元の木阿弥になってしまう事が再三証明されている。

ここ10年余りの規定審議会において、会員増強の目的で、規定を甘く設定しようとする傾向が強い。職業分類、地域限界、メイクアップのルール、休会の頻度、例会出席のルール、等々。これ等は、結局、ロータリーの存在感を低め、ロータリークラブのプレステージも低め、会員を寧ろ減らして行く事になっている。R.I.の規定弱化に対して、抵抗を示し、各クラブにおいて規定強化に努めているドイツでは、ロータリークラブのステイタスが上昇し、加入希望者が増え、ウエイティングリストを準備しなければならないクラブが増えていると聞く。

ビチャイ・ラタクル元会長、ジョナサン・マジアビ前会長、グレン・エステス現会長、カール・ウィルヘルム・ステンハマー次期会長と少なくとも、4人のR.I.会長が、連続して『草の根運動』を展開されている。ロータリーがあるべき姿を、100周年を中心に固めて、ロータリーの新世紀に足を踏み入れる絶好のチャンスである。

世界の各クラブが、誰からの指図やプッシュを受ける事無く、自ずからの意思で、クラブの活性化を懸命に図る時、その集合体であるR.I.は始めて、世界に無くてはならない力強い団体になるに違いない。そして、各地域社会の活性化に繋がり、国及び世界を少しでも住み良い所にしようとする私達の目的達成に連動する。

会員増強月間に因んで 「会員動向の現況について」

R.I.会員組織コーディネーター

第2640地区PDG **亀岡弘**

なぜ会員たちはロータリーを辞めていくのか。国際ロータリー会員増強部が最近実施した調査と、他のボランティア団体が実施した調査を合わせて考察した結果、その理由の最たるものは「個人的理由」あるいは「多忙」ではなく、ロータリーに対する熱意と理念を失ってしまったからです。辞めていく会員たちは、クラブにおいて自分たちは必要でないと感じるようになり、有意義な報われる活動にほとんど関与せず、そして、自分にも地域社会にも、また会員として継続して在籍していることに何の利点もないと思うようになったからです。

ところで、クラブ会員を10%失ったとしましょう。奉仕プログラムはもとより会員全体に与える影響は計り知れないでしょう。では10%、あるいは5%増えたとしましょう。クラブの奉仕活動に良い影響を与えるでしょうし、職業分類の未充填が充たされ、クラブ全体に専門知識や新しいアイデアがもたらされ、また新しい奉仕プロジェクトも始められ、クラブが活性化し、効果的なクラブが構築されること間違いありません。

さて、世界の会員数をみますと2001年6月末日から2003年6月末日（2004年未公表）までの2年間に

約39,000人（3.3%）増加してしています。2004年5月末日の会員数からほとんど減少することはないと思われます。

しかし、日本全体では、この2年間に9,705人（8.3%）減らしています。2004年5月末日にはこの年度でのごく僅かの増加がみられますが6月末日は疑問です。では当地区を含めて6月末日の会員数の報告を頂いた3ゾーン5地区についてまとめて見ました。

この表から判りますように3ゾーンではここ数年会員の増加した地区はありません。第2650、2680地区も過去2年間でそれぞれ-6.6%、-8.0%減らしています。私たち第2640地区では、2003～04年度は、前年、前々年度に比較して減少は少なくなりましたが、それでも1クラブ当たり平均して2名の減少になっています。各クラブとも会員をクラブ・プロジェクトに積極的に巻き込み、ロータリー家族委員会の活動を維持し続け、クラブ内に気配りと思いやりのある環境作りを推進し、活動的で献身的なロータリアンの退会防止にお互いに心掛ければ、安定したクラブ構築ができるでしょう。安定したクラブを構築すれば、自ずと新会員も誕生するものと思われます。

表3 ゾーン5地区の数年間の会員状況（2004.7.20）

地区	01.6.30		02.6.30		03.6.30		04.6.30		3年間の増減数(%) 1クラブ平均増減数
	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	
2630	80	4,550	80	4,325	80	4,057	80	3,851	-699(-15.4) -8.7人
2640	75	3,304	75	3,119	76	2,927	76	2,775	-529(-16.0) -7.0人
2660	86	4,871	86	4,640	86	4,419	86	4,261	-610(-12.5) -7.1人
2690	66	3,755	66	3,698	67	3,632	67	3,599	-156(-4.2) -2.3人
2760	78	5,990	79	5,773	80	5,508	80	5,351	-639(-10.7) -8.0人

第2650、2680地区は資料未到着のため除外

★ 8月の主なスケジュール ★

8月 会員増強および拡大月間			
1日	(日)		
2日	(月)	公式訪問：和歌山北	
3日	(火)	公式訪問：関西国際空港 IT担当及びHP関係者会議(出席義務者：地区IT担当&HP担当役員のみ)	ガバナー事務所
4日	(水)	公式訪問：堺中	
5日	(木)	公式訪問：堺フェニックス	
6日	(金)	公式訪問：美原	ウッドリーム大阪
7日	(土)	貝塚コスモスRC10周年記念式典および祝賀会	ホテル日航関西空港
8日	(日)	2004～2005年度長期受け入れ学生のホストファミリー並びにクラブカウンセラーに対するオリエンテーション	テクスピア大阪
		第1回ロータリー財団地域セミナー	新高輪プリンスホテル
9日	(月)	WCSファンド打ち合わせ会(出席義務者：地区WCS関係役員のみ)	ガバナー事務所
10日	(火)		
11日	(水)	公式訪問：海南	
12日	(木)	公式訪問：有田	有田：昼、和歌山城南18:30
		公式訪問：和歌山城南	
13日	(金)		
14日	(土)		
15日	(日)		
16日	(月)		
17日	(火)		
18日	(水)	公式訪問：和歌山西	
19日	(木)	公式訪問：堺清陵	
20日	(金)		
21日	(土)		
22日	(日)		
23日	(月)	公式訪問：海南東	
24日	(火)	公式訪問：松原	
25日	(水)	公式訪問：阪南	阪南：昼、りんくう泉佐野18:30
		公式訪問：りんくう泉佐野	
26日	(木)	公式訪問：泉佐野	泉佐野：昼、海南西19:00
		公式訪問：海南西	
27日	(金)	公式訪問：和歌山中	夜間
28日	(土)	クラブ情報委員長会議	J Aビル 大ホールA室
29日	(日)	2004～2005年度長期受け入れ学生への第1回オリエンテーション・歓迎会	きららホール
		2003～2004年度長期派遣学生帰国報告会	きららホール
		2004～2005年度短期交換学生帰国報告会	きららホール
		インターアクトリーダーシップフォーラム	大阪府立障害者交流促進センター ファインプラザ大阪
30日	(月)	米山奨学会評議会・フォーラム	ホテルパシフィック東京 藤波(1F)
31日	(火)	公式訪問：高石	

新入会員紹介

7 月 分

 <p>あか い あき ひろ 赤井 聡 宏 所属クラブ：泉佐野RC 職業分類：福祉施設 生年月日：1963年11月18日</p>	 <p>みなみ けい じ 南 啓 二 所属クラブ：大阪金剛RC 職業分類：薬剤師 生年月日：1954年9月5日</p>
 <p>こ やま よし きよ 小山 義 清 所属クラブ：堺泉北RC 職業分類：紡毛糸 生年月日：1934年6月11日</p>	 <p>たか だ みち のり 高田 道 則 所属クラブ：堺泉北RC 職業分類：呉服販売 生年月日：1948年3月19日</p>
 <p>なか じょう ひさ お 中 條 久 雄 所属クラブ：堺泉北RC 職業分類：自動車整備 生年月日：1938年11月8日</p>	 <p>いけ だ いさお 池 田 功 所属クラブ：和歌山城南RC 職業分類：不動産鑑定 生年月日：1944年11月8日</p>
 <p>くに さわ しゅん いち 国 沢 俊 一 所属クラブ：和歌山城南RC 職業分類：食品販売 生年月日：1951年3月6日</p>	 <p>しま だ あき お 嶋 田 彰 夫 所属クラブ：和歌山城南RC 職業分類：運送業 生年月日：1944年8月19日</p>
 <p>ひら た たか し 平 田 恭 史 所属クラブ：和歌山城南RC 職業分類：酒類販売 生年月日：1963年4月10日</p>	 <p>つ がわ よし あき 津 川 善 昭 所属クラブ：和歌山東南RC 職業分類：自動二輪販売 生年月日：1938年1月5日</p>

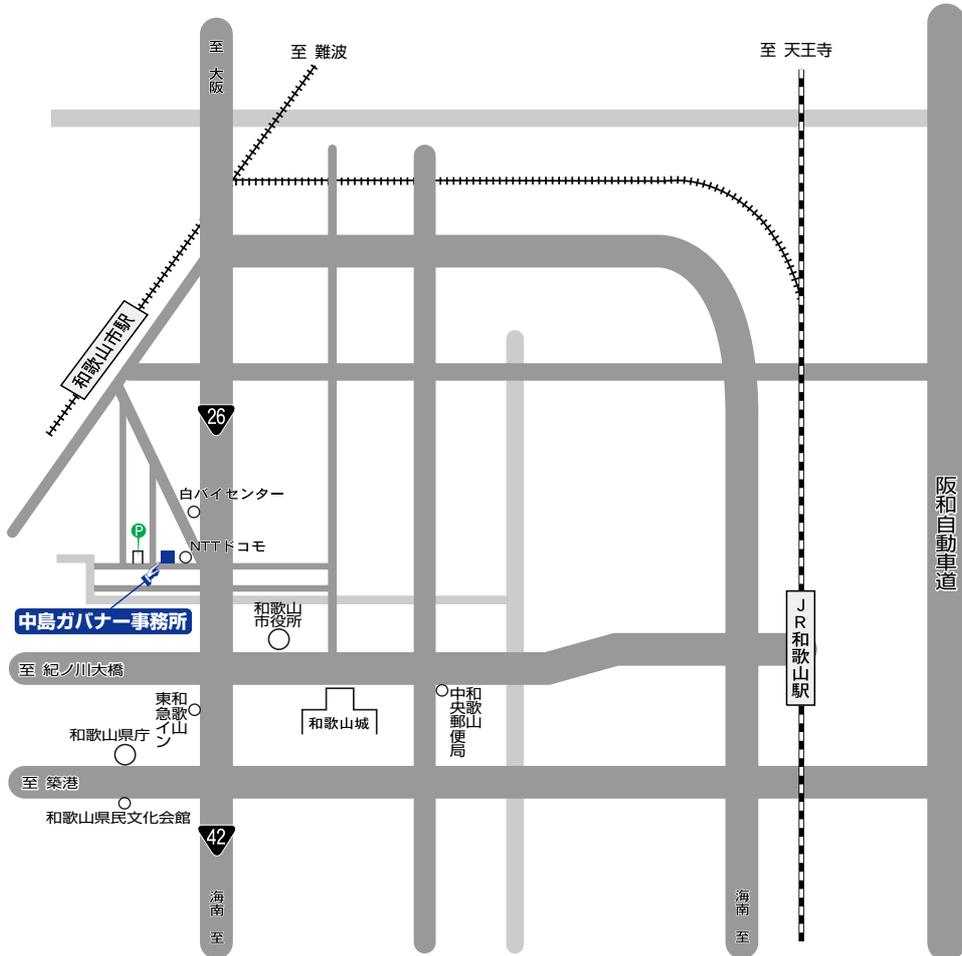
ガバナー事務所 夏期休暇のお知らせ

8月13日(金)～17日(火)

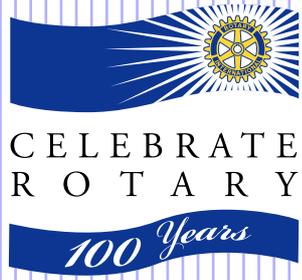




国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所ご案内



- 所在地 〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F
- TEL (073)428-2640
- FAX (073)428-2643
- 勤務時間 9:30～17:30 (土、日、祝日は休み)
- STAFF 代表幹事 高寺 壽
事務職員 山本千恵子 平田有紀子 清原美和



CELEBRATE
ROTARY

100 Years